



## 教育

Q 小学校の教育について、最初につまづきがないように補習や復習などを行うことが必要だと思うが、どのようにしているのか。



Q

A 保育所・幼稚園と小学校との違いによるつまづきを無くすため、小学校一年生でスタートカリキュラムを行うことにより、抵抗なく意欲を高めていく学習を行っています。

今年度は、香我美小学校がスタートカリキュラムの県指定を受けており、教職員研修も行い、児童の意欲を高めながら学力の向上を図っていきます。

補習など、それぞれの児童に合った学習支援を行うことが大事ですので、力を入れていきたいと考えています。

※スタートカリキュラム：児童が義務教育の始まりにスムーズに適應していきけるようなカリキュラムを構成すること

Q 香南市の中学校を卒業して香南市内の高校へ進学する学生が少ない。「香南市の中学生が香南市の高校で学ぶ」そういった体制作りを考えていただきたい。

Q

A 香南市の高校は城山高校の1校のみです。是非とも城山

Q 高校の活性化につながるよう働きかけをしていかなければならないと考えています。

## 産業

Q 産業振興計画は今年中にできるのか。

A 昨年度、2年後、8年後の目標をまとめました。その中で、現在やっているもの、これからやろうとしているものを基本としてまとめ、肉付けしていく土台を作成しています。香南市版産業振興計画は毎年意見交換し、土地利用計画とからめて、具体的にグレードアップしていきます。

Q 25年度に大枠をつくりましたので、今年度具体的にしていきたいです。また、分野別の産業成長戦略に分類した産業は、どう振興させていくのかを今年度グレードアップさせ、それぞれの産業関係者にも集まっていたいただき、振興を考えていくつもりです。

Q 三宝山の活用はどうなるのか。

A 三宝山山頂周辺の活用アイデアを募集したところ、373通集まりました。実用化できそうなものを多数いただきました。これからの動きとしては、全国のコンサルタント会社約500社に活用の提案を呼びかけています。

本年度中には、構想案の取りまとめを行っていききたいと考えています。

## まちづくり

Q まちづくり協議会で市の研修バスを使いたい。

A 研修が目的であれば、まちづくり協議会もしくは、まちづくり自治会で申請していただければ、市のバスを使用できます。なお、有料道路の料金は団体に負担していただくこととなりますのでよろしくお願いたします。



Q できるだけ入っていただくようお願いしているところですが、転入者については、町内会長さんに氏名などを伝えてもよいという本人の承諾をいただいた場合のみ、町内会長さんに紹介をしています。

## その他

Q 香南市のふるさと納税に対する考え方や現状を教えてください。

A 昨年度は寄附者に贈る記念品の贈呈基準を見直すとともに、香南市観光協会が作成した香南市ギフトカタログから寄附者が記念品を選択できるようにしたところ、例年のおよそ2倍の寄附をいただきました。

Q 香南市出身者だけでなく、県外の方に「香南市を知ってもらうチャンス」として、また地元の商品を記念品として贈呈することで産業の活性化にもつなげたいと考えています。

A 本年度は昨年度の寄附者の傾向を分析し、記念品の贈呈基準をさらに見直すとともに、寄附者の希望に応じた事業の財源としてしっかりと活用することを考えています。



Q 高知県は日本一の健康長寿県をめざして施策を出しているが、市としての取り組みはどういう方向で行こうとしているのか。

A 人の命の問題でもあるので、市としても力を入れてもらって、政策の柱にしても良いのではないかと思います。団塊の世代が高齢になってきているので、一日中集まれる場所があれば、健康にも繋がるのではないかと。

Q 市では、増加傾向にある脳卒中発症の要因である高血圧対策を重点課題とし、糖尿病対策と併せて、特定健診をうけていただく取り組みを推進しています。

A 生涯学習計画の実践においても、子ども向けの健康のためのスポーツの推進、高齢者向けのスポーツ施策なども盛り込みたいと思います。また、盛んになってきているウォーキングなどで、高齢者が健康を保てるよう、環境を整えて健康増進とスポーツ振興を図っていければと思います。

## ご参加ありがとうございました

地区懇談会の開催目的は、香南市が市民の皆さんに重点施策などを説明するとともに、地域と行政が膝を交えて、自由に意見を出していただき、生の声を行政の各方面に反映させていくことです。

皆さんからいただいたご意見や要望、提案は、内容を確認のうえ要点をまとめ、地区懇談会カルテを作成して主要な公民館に質問内容・当日回答・後日対応などを記載したものを設置していきます。

また、懇談会で即答できなかった課題は、現地確認を行い、地域支援課で取りまとめて各支所・担当課と協議して出来る事案から対応していきます。

今後地域の方々の声が行政に反映できるように取り組んでまいりたいと考えていますので、次回は更に多くの方に参加していただくようお願いいたします。

地域支援課 ☎57-8503

